

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年8月2日 (2012.8.2)

【公開番号】特開2011-16734(P2011-16734A)

【公開日】平成23年1月27日 (2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2009-160607(P2009-160607)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/27 (2006.01)

A 6 1 K 8/895 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 Q 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/27

A 6 1 K 8/895

A 6 1 K 8/06

A 6 1 Q 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月19日 (2012.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の成分 (A) 及び (B) :

(A) カルボシロキサンデンドリマー構造を側鎖に有するビニル系重合体、

(B) 平均粒径 0.1 ~ 6  $\mu\text{m}$ 、平均粒子厚さ 0.01 ~ 0.3  $\mu\text{m}$ で、かつ平均板状比が 3 以上である薄片状酸化亜鉛を含有する化粧料。

【請求項 2】

成分 (A) を 0.1 ~ 20 質量%、成分 (B) を 0.1 ~ 20 質量% 含有する請求項 1 記載の化粧料。

【請求項 3】

成分 (A) と成分 (B) の質量割合が、(A) / (B) = 0.05 ~ 20 である請求項 1 又は 2 記載の化粧料。

【請求項 4】

更に、(C) 非イオン界面活性剤、及び (D) 水を含有する油中水型乳化化粧料である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化粧料。

【請求項 5】

更に、(E) 着色顔料を含有する請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項記載の化粧料。

【請求項 6】

成分 (B) の薄片状酸化亜鉛が、鉄、ジルコニウム、カルシウム、マンガン、マグネシウム及びリットリウムから選ばれる 1 種以上の元素を、亜鉛に対して 0.005 ~ 1 モル% 含有する請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項記載の化粧料。